

## 島根半島・宍道湖中海ジオパーク地域における産業の特徴と人々の営み

松江工業高等専門学校  
人文科学科  
鳥谷智文

本年度は、「島根半島・宍道湖中海ジオパーク地域における産業の特徴と人々の営み」と題して、鳥谷智文が、主として近世・近代にかけての史・資料の分析を行ってきた。本年度は、対面式による学会での研究報告及び情報収集、地域住民への対面式での研究報告などが実施できた。以下、具体的な研究の実施状況及び業績を下記に示す。但し、業績については、ジオパークに関連するものだけでなく、もっと大きな範囲での研究業績も含め記載している。参考にしていただければ幸いである。

### 1. 研究の実施状況及び成果

昨年度に引き続き分析を進めている乃木公民館所蔵「旧乃木村役場文書」において、内国勸業博覧会関係史料より、明治36年（1903）開催の第5回内国勸業博覧会に出品しようとした雲州人参（高麗人参）について、その栽培、製品について書かれてある「解説書」を分析した。この史料には、製造人は乃木村（現：松江市上乃木町、浜乃木町、乃木福富町、乃白町）の廣江龜次郎で、明治18年（1885）から継続して栽培し、「天記」、「月記」という製品を販売し、大阪・神戸で販売したとある。

また、乃木村の目次文蔵による製茶の「解説書」も分析した。製造人は乃木村の目次文蔵で、緑茶製造は安政2年（1855）から開始され、明治元年（1868）には宇治茶の技術を伝習し、同21年（1888）には、島根県茶業組合製茶伝習場へ静岡県江澤長作を教師に招聘したりして、技術を高めている。製品は「初緑」、「花緑」であった。

また、八束郡役所から乃木村役場へ配付された「解説書例」ではあるが、法吉村（現：松江市東奥谷町、春日町、黒田町、国屋町、堂形町（一部）、比津町、法吉町、砂子町、外中原町（一部）、西川津町（一部））産出の米についてもその栽培について分析した。例えばこの当時の肥料は、厩肥、柴草、鯁搾糟があったことがわかる。栽培された米は、食料以外に酒造にも利用された。

島根県古代文化センターの事業ではあるが、乃木村で行われた鋳物生産についても引き続き分析した。本年度は、明治中期における全国の鋳物業者の情報を収集し、その中での乃木村における鋳物生産の位置を考えてみた。

本年度は、地域住民の協力により、聞き取り調査も実施でき、今まで刊本でのみでしか知ることができなかった現文書を拝見する貴重な機会を得た。この機会を基軸に、今後文書の

分析を実施したいと考えている。

本年度の市民への発信については、乃木公民館で月ごとに開催される古文書講座「郷土の歴史教室」によるところが大きいが、それとともに、講座だけではなく乃白地域、美保関地域の町歩きも公民館などの主催事業として位置付けていただき実施できた。

現地での講座、町歩きを積極的に実施できたことは、市民へ研究成果を還元するという意味で成果があったと考えられる。実地の詳細については、下記業績を参照頂きたい。

今後、研究の進展を広げていく方向性として、地域に根ざした活動を実施している公民館を拠点に、地域の産業を中心に研究成果を市民へ発信していく活動を継続し、根付かせていくことにより、市民の郷土への関心を少しでも深めていき、当該地域の活性化につなげていくことが重要と考えている。

## 2. 業績

### ○著書：

- ・天辰正義，稲角忠弘，角田徳幸，香月節子，金沢 良，清田 馨，佐藤興平，砂原公平，寺西英之，鳥谷智文，中江秀雄，原田 喬，日野光元，渡邊 玄，鉄 近代のあけぼのわが国の近代化初期における鉄社会構造の変化（担当範囲：IV基調講演集幕末・明治期における鉄師から見たたたら製鉄の経営動向、pp. 215-218）、一般社団法人日本鉄鋼協会、pp. 1-243、2025. 1

### ○論文・研究ノート・講演論文等：

- ・鳥谷智文：幕末～明治期におけるたたら製鉄業の経営方針と推移、令和6年度鉄の歴史村の講演会抄録集、公益財団法人鉄の歴史村地域振興事業団、2024. 10
- ・鳥谷智文：明治10～20年代前半における絲原家の動向（第3報）—「農事日記」（絲原家文書）から見える日々の動き—、日本技術史教育学会2024年度全国大会（富山・射水）研究発表講演論文集、日本技術史教育学会、2024. 12
- ・鳥谷智文：明治中後期における田部家「大坂出店」で把握された鉄鋼商人・職人、菅谷たたら山内総合文化調査報告書6、公益財団法人鉄の歴史村地域振興事業団、pp. 1-16、2025. 3（刊行予定）
- ・鳥谷智文：19世紀における吉田町の様相—「嘉永2年（1849）飯石郡吉田町図面」及び「図面目録」を中心に—、雲南市文化財調査研究報告第1号、雲南市教育委員会、pp. 1-15（仮）、2025. 3（刊行予定）

○学会発表・講演等：

- ・鳥谷智文：たたら製鉄のある村の特徴試論 1—和鋼博物館の展示を見据えて—、第 16 回中国地方たたら懇話会（公益財団法人糸原記念館）、中国地方たたら懇話会、2024. 8. 31
- ・鳥谷智文：乃木公民館所蔵文書を読む<sup>28</sup>「第 4 回・第 5 回内国勸業博覧会出品物—内国勸業博覧会関連史料から「出品願」2 と人参の「解説書」—」、郷土の歴史教室（松江市乃木公民館）、松江市乃木公民館、2024. 9. 5
- ・鳥谷智文：明治中期における各市町村の鑄造場、経営者、規模、主製品について—史料データの紹介—、島根県古代文化センター テーマ研究「鑄物と鑄物師の研究」第 5 回検討会（島根県古代文化センター資料整理室）、島根県古代文化センター、2024. 9. 6
- ・鳥谷智文：乃木地区歴史のまち歩き前編～湖と里山にいだかれた自然を巡りいにしへの生業を探る～「乃白の製紙業」、乃木公民館成人部歴史講座（松江市乃木公民館）、松江市乃木公民館成人部、2024. 9. 12
- ・鳥谷智文：乃木公民館所蔵文書を読む<sup>29</sup>「第 4 回・第 5 回内国勸業博覧会出品物—内国勸業博覧会関連史料から人参の「解説書」—」、郷土の歴史教室（松江市乃木公民館）、松江市乃木公民館、2024. 10. 3
- ・鳥谷智文：幕末～明治期におけるたたら製鉄業の経営方針と推移、令和 6 年度鉄の歴史村の講演会・第 5 回菅谷たたら山内総合文化調査報告会（雲南市吉田健康福祉センター）、公益財団法人鉄の歴史村地域振興事業団、2024. 10. 13
- ・鳥谷智文：2024 年度松江散策ツアー～深みのある歴史町「美保関」～、2024 年度松江散策ツアー（美保関町）、放送大学島根学友会、2024. 10. 20
- ・鳥谷智文：乃木地区歴史のまち歩き後編～湖と里山にいだかれた自然を巡り古の生業を探る～「乃白の製紙業」、乃木公民館成人部歴史講座（乃白町ふれあいセンター、野白神社、福正寺、紙屋口、日吉神社）、乃木公民館成人部、2024. 10. 31
- ・鳥谷智文：たたら製鉄業を中心とした経営の特徴—利益を生み出すにはどのような経営が必要か？—、第 2 回 たたらサミット島根（くにびきメッセ 601 大会議室）、ものづくり教育たたら、2024. 11. 2
- ・鳥谷智文：乃木公民館所蔵文書を読む<sup>30</sup>「第 5 回内国勸業博覧会出品物—内国勸業博覧会関連史料から製茶の「解説書」1—」、郷土の歴史教室（松江市乃木公民館）、松江市乃木公民館、2024. 11. 7

- ・鳥谷智文：乃木公民館所蔵文書を読む③①「第5回内国勸業博覧会出品物―内国勸業博覧会関連史料から製茶の「解説書」2―」、郷土の歴史教室（松江市乃木公民館）、松江市乃木公民館、2024.12.5
- ・鳥谷智文：明治10～20年代前半における絲原家の動向（第3報）―「農事日記」（絲原家文書）から見える日々の動き―、日本技術史教育学会2024年度全国大会（富山・射水）（富山県立大学射水キャンパス）、日本技術史教育学会、2024.12.7
- ・鳥谷智文：「わが国の近代化初期における鉄社会の構造変化」パネルディスカッション（パネラーオンライン参加）、鉄の技術と歴史研究フォーラム第44回フォーラム講演会（東京科学大学大岡山キャンパス（ハイブリット））、一般社団法人日本鉄鋼協会、2025.1.25
- ・鳥谷智文：乃木公民館所蔵文書を読む③②「第5回内国勸業博覧会出品物―内国勸業博覧会関連史料から―」、郷土の歴史教室（松江市乃木公民館）、松江市乃木公民館、2025.2.6

○その他：

- ・なし

### 3. 学会表彰など

- ・なし